

◇ 武 奈 ケ 岳

2018年2月17日(土)

岡本、嶋原

久々に武奈ヶ岳に行きたくなり、坊村から登る。今日から季節風が吹き出す天気予報で、小雪の中を出発。登りはじめの坂から凍っており、アイゼンを装着。新雪を心配してスノーシューを持っていたが、ルート沿いの雪は絞まっていた、御殿山まで順調に歩く。この辺りから、時々スノーアウト状態になり、風も15m前後吹いていて、引き返した登山客も何人かいた。御殿山で少し休み武奈ヶ岳を目指す、ここからは殆ど登山客もおらず、尾根も風と新雪でルートも殆ど見えない。が、ここは何度も登っている山で、見えなくてもコースを外すこと無く無事山頂に着く。強風のため直ぐに下山。途中、風の無いところで昼食を取り、夏タイムとあまり変わらない時間で下山。久しぶりの強風の中の雪山、中々気持ちの良い山行でした。



(御殿山山頂)



(分岐少し手前の南西稜)



(武奈ヶ岳山頂)